

清流

西粟倉中学校だより
令和8年3月10日(火) 発行



15の春の自立を地域とともに目指す活力のある学校

(学校教育目標)

未来を拓き たくましく生きる力の育成 ～ 自律 協働 挑戦 ～

(校長雑感)

中学校の3年間は、心も体も大きく成長する時期です。身体的な面では、第2次性徴を迎え、身長や体重の増加、声変わりや体つきの変化など、目に見える成長が現れます。入学式のときに撮った写真と見比べてみても、大きく成長していることが分かるのではないのでしょうか。

また、体の成長だけでなく、心の面でも大きく変化する時期です。これまで身につけてきた物事の考え方や見方を見直し、ときには否定しながら、新しい自分をつくっていきます。そのため、この時期は「反抗期」とも言われますが、こうした経験を通して、自分という存在(自我)意識が育ち、周りの人のことにも目を向けられるようになっていきます。

中学校教員としての魅力の一つは、こうした子どもたちの「成長」を間近で感じられることだと思っています。日々、子どもたちと会話をしていると、ふとした瞬間に、「こんなことまで考えていたんだ」「相手の気持ちを思いやりながら話しているな」と感じるがよくあります。

いよいよ3年生は、今週末に卒業式を迎えます。西粟倉村には高校がないため、進学を希望する生徒は一度、村外へと進むことになります。本校では、目指す学校像として「15の春の自立を地域とともに目指す活力のある学校」という言葉を掲げています。村外へ踏み出す前に、自立する力を身につけてほしいという思いからです。「『15の春の自立』とは、どのような力なのか」をテーマに先生たちで考えたものを次のようにまとめました。

1 基本的な人間力

- ・感謝する心
- ・丁寧な言葉遣い
- ・時間や期限を守る
- ・優しさ思いやり
- ・自分のことを大切にし、他者も大切にできる
- ・相手のことを思いやる
- ・責任感(自分の言動に責任を持つ、人のせいにならない、人任せにしない)
- ・深い思考力

2 自律

- ・自分のすべきことを粘り強くする。
- ・自分を律することができる

3 自己決定する力

- ・段取りができる力(計画できる力)
 - ・自ら判断(決断)する力
 - ・自ら行動(実践)する力
- そのために
- ・課題を自ら発見する力
 - ・課題を解決するための情報を収集する力

4 協働

- ・他者と協力して取組む力
 - ・他者との対話で合意形成できる力
 - ・自分勝手にならず、周りのことも考えて行動できる力
- そのための
- ・コミュニケーション力

5 挑戦

- ・挑戦力(興味を持って挑戦する力)

3年生の皆さんが、十分な力を身につけることができたのか、私たちはもっとできたことはなかったのかと考えることもあります。そうした思いを抱きつつも、成長し、落ち着いて話ができるようになった3年生の姿を見ていると、これから出会う新しい世界でも、自分らしく、たくましく歩いていってくれると信じています。

今年度より右ページの「学校の様子」はHPで代替しています。2月は、17件の記事がHPに上がっています。HPも是非ご覧ください。(職員室、校長室前の掲示板にも掲示しています。)

西粟倉中学校



(学校の様子)

<https://www.vill.nishiwakura.okayama.jp/wp/nishiwakurachugakko/>